

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【公表番号】特表2008-537651(P2008-537651A)

【公表日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【年通号数】公開・登録公報2008-037

【出願番号】特願2007-557038(P2007-557038)

【国際特許分類】

H 04 W 74/08 (2009.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

H 04 L 12/46 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/28 307

H 04 L 12/46 200W

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレスのメッシュ状ネットワークのメッシュ・ポイント(MP)において実行されるパケット経路制御の方法であって、

プローブ応答を受信するステップと、

前記プローブ応答に基づいて前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワークにおける全てのアクティブなメッシュ・ポータルに対する経路メトリックを生成するステップと、

パケットを受信するステップと、

パケットの宛先が前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワーク内にあるのか否かを判定するステップと、

前記判定の結果が肯定的である場合にはメッシュ内経路選択アルゴリズムを使用して前記パケットを経路制御し、前記判定の結果が否定的である場合には少なくとも二つのメッシュ・ポータルに対して前記パケットを転送するステップと  
を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記少なくとも二つのメッシュ・ポータルは、メッシュ外リソースを用いて、前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワーク内の宛先にパケットを転送するように構成されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

ワイヤレスのメッシュ状ネットワークのメッシュ・ポイント(MP)において実行されるパケット経路制御の方法であって、

プローブ応答を受信するステップと、

前記プローブ応答に基づいて前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワークにおける全てのアクティブなメッシュ・ポータルに対する経路メトリックを生成するステップと、

パケットを受信するステップと、

前記受信したパケットが前記メッシュ状ネットワークの第2のメッシュ・ポイント(MP)によってサービスを受けている無線送受信ユニット(WTRU)に宛てられているか

否かを判定するステップと、

前記判定の結果が否定的である場合にメッシュ外経路制御アルゴリズムにしたがって前記受信したパケットを経路制御するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 4】

前記受信したパケットを外部ネットワークに経路制御するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記外部ネットワークはインターネットであることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

ワイヤレスのメッシュ状ネットワークのメッシュ・ポイント (M P) において実行されるパケット経路制御の方法であって、

プローブ応答を受信するステップと、

前記プローブ応答に基づいて前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワークにおける全てのアクティブなメッシュ・ポータルに対する経路メトリックを生成するステップと、

パケットを受信するステップと、

前記受信したパケットが前記メッシュ状ネットワークの第 2 のメッシュ・ポイント (M P) によってサービスを受けている無線送受信ユニット (W T R U) に宛てられているか否かを判定するステップと、

前記判定の結果が否定的である場合にメッシュ外経路制御アルゴリズムにしたがって前記受信したパケットを経路制御するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 7】

前記受信したパケットを外部ネットワークに経路制御するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記外部ネットワークはインターネットであることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

ワイヤレスのメッシュ状ネットワークにおいてパケットを経路制御するメッシュ・ポイント (M P) であって、

パケットを受信するように構成された送受信機と、

前記受信されたパケットの宛先を格納するように構成されたメモリと、

受信したプローブ応答に基づいて前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワークにおける全てのアクティブなメッシュ・ポータルに対する経路メトリックを生成し、パケットの宛先が前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワーク内にあるか否かを判定し、パケットの宛先が前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワーク内にあるという判定に応答してメッシュ内経路選択アルゴリズムを使用してパケットを経路制御し、パケットの宛先が前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワーク外にあるという判定の場合に少なくとも二つのメッシュ・ポータルにパケットを転送するように構成されたプロセッサと

を備えたことを特徴とするメッシュ・ポイント (M P)。

【請求項 10】

前記少なくとも二つのメッシュ・ポータルは、メッシュ外リソースを用いて、前記ワイヤレスのメッシュ状ネットワーク内の宛先にパケットを転送するように構成されることを特徴とする請求項 9 に記載のメッシュ・ポイント (M P)。